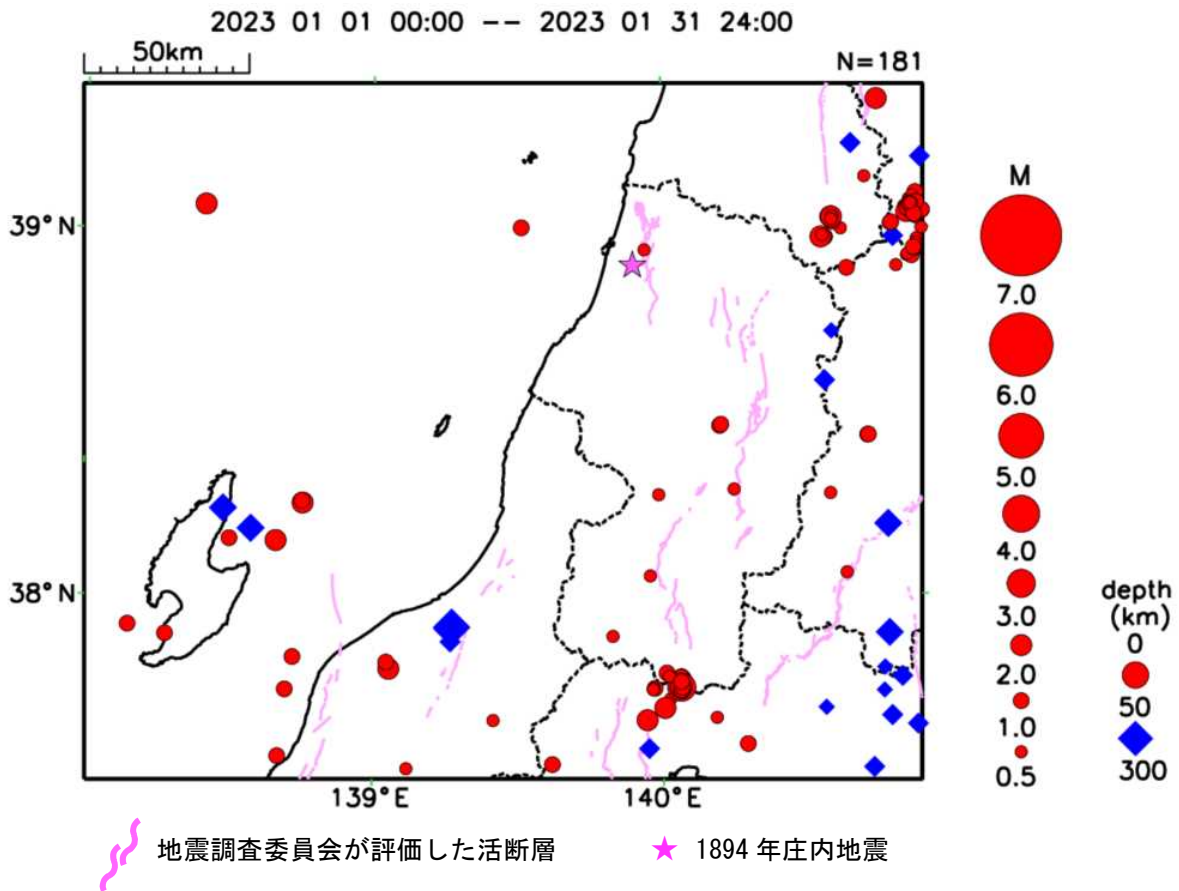


山形県月間地震概況 (2023年1月)

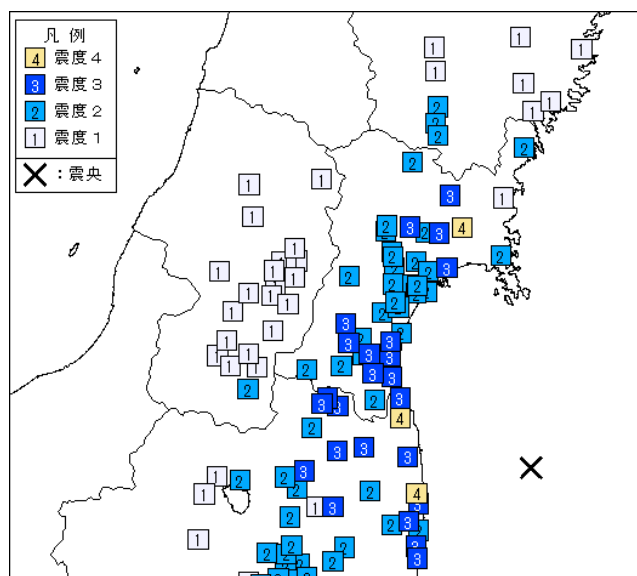
山形地方気象台



【概況】

この期間、山形県とその周辺(上図の範囲内)で観測した地震は181回であった。また期間中に県内で震度1以上を観測した地震は4回(前期間1回)であった。

25日10時00分に福島県沖の深さ55kmでM5.1の地震が発生し、宮城県石巻市、福島県相馬市、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方で震度3~1を観測した。県内では米沢市で震度2を観測したほか、広い範囲で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

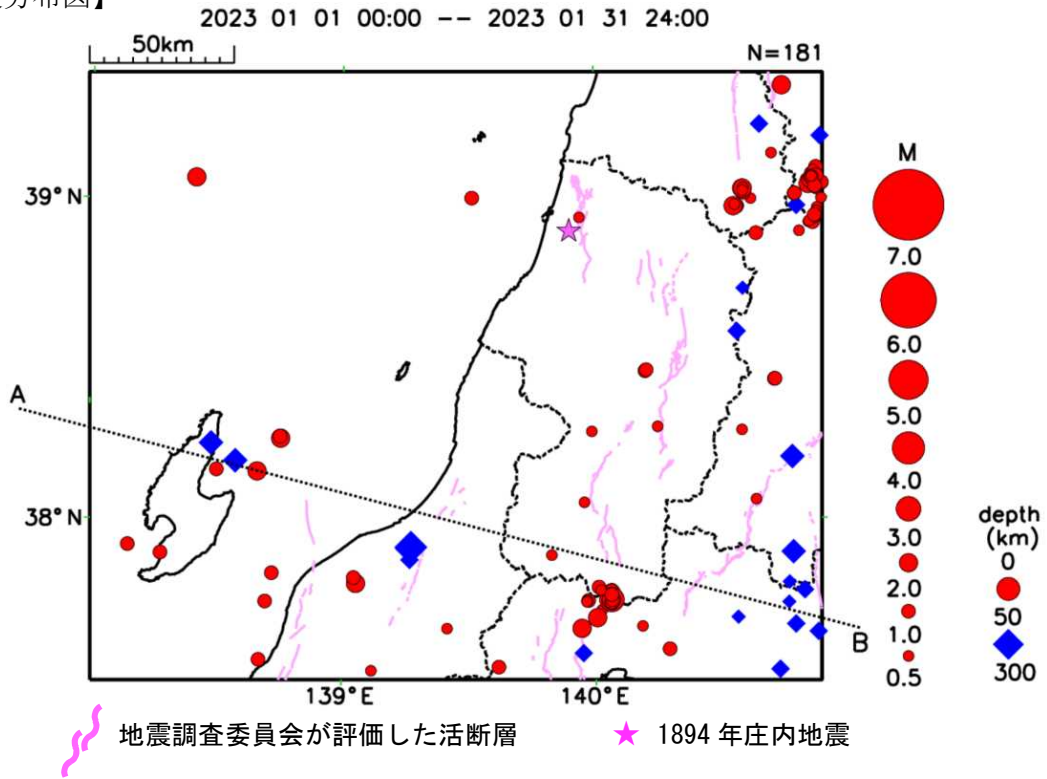


25日10時00分に福島県沖で発生した地震(M5.1)の震央(X)と市町村別震度

※本資料では、地震の規模を示すマグニチュードを「M」として表記している。

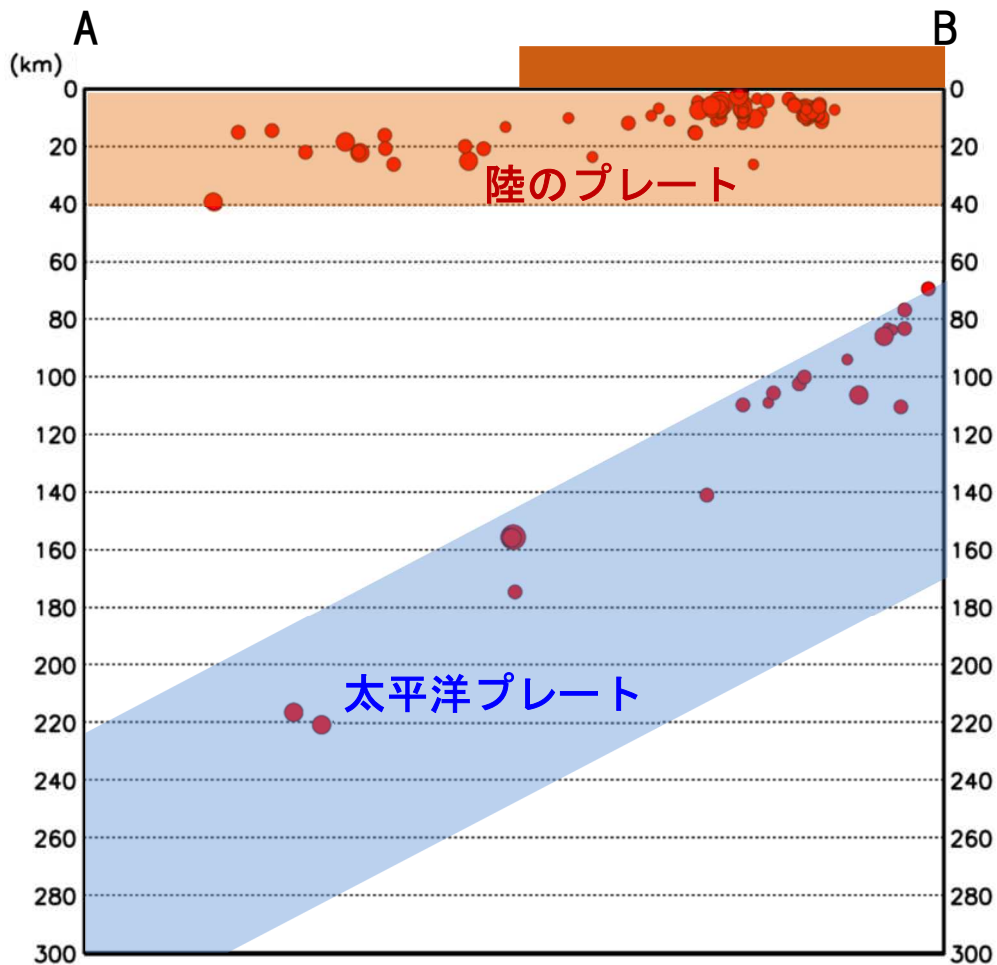
※山形県の各地の震度の詳細は、別紙「山形県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。なお震源要素等は、再調査により変更することがある。

【震央分布図】



【断面図】

断面図は震央分布図内の震源を直線 A-B(太平洋プレートの沈み込む方向)に投影したものである。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。なお、沖合いの地殻内で発生する地震の震源は、実際はより浅いものが多いと考えられる。

山形県で震度1以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年1月1日～2023年1月31日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年01月08日10時16分	福島県沖	37° 02.2' N	141° 23.7' E	40km	M4.6
山形県	震度2 : 米沢市アルカディア				
	震度1 : 上山市河崎* 天童市老野森* 東根市中央* 山辺町緑ヶ丘* 米沢市駅前 米沢市林泉寺* 米沢市金池* 長井市本町* 南陽市三間通* 高島町高島* 山形川西町上小松* 白鷹町荒砥*				
2023年01月20日14時48分	宮城県沖	38° 52.9' N	142° 05.6' E	46km	M5.0
山形県	震度1 : 村山市中央* 天童市老野森* 山辺町緑ヶ丘* 中山町長崎* 河北町谷地 河北町役場* 米沢市林泉寺*				
2023年01月25日10時00分	福島県沖	37° 35.4' N	141° 34.8' E	55km	M5.1
山形県	震度2 : 米沢市アルカディア				
	震度1 : 最上町向町* 大蔵村肘折* 大蔵村清水* 戸沢村古口* 山形市緑町 山形市薬師町* 寒河江市西根* 上山市河崎* 村山市中央* 天童市老野森* 東根市中央* 山辺町緑ヶ丘* 中山町長崎* 河北町谷地 河北町役場* 西川町大井沢* 山形朝日町宮宿* 米沢市駅前 米沢市林泉寺* 米沢市金池* 長井市本町* 南陽市三間通* 高島町高島* 山形川西町上小松* 白鷹町黒鴨 白鷹町荒砥* 飯豊町椿*				
2023年01月31日04時15分	宮城県沖	37° 51.0' N	142° 00.2' E	36km	M4.3
山形県	震度1 : 米沢市林泉寺*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は山形県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

新しい 緊急地震速報

長周期地震動階級の予想も追加して発表

2023年2月1日から、緊急地震速報に長周期地震動階級の予想を追加して発表します。ガタガタという強い揺れ（大きな震度）でも、ゆらゆらというゆっくりとした大きな揺れ（長周期地震動）でも**とるべき行動に違いはありません**。猶予時間が限られることから、**緊急地震速報を見聞きしたらまずは身を守る行動**をとり、揺れが収まるまで身を守る行動を続けましょう。

緊急地震速報（警報）はこんな時に発表します

発表条件	震度5弱以上を予想した場合 または 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域 または 長周期地震動階級3以上を予想した地域

最大震度5弱以上を予想した場合に加えて、長周期地震動階級3以上を予想した場合にも緊急地震速報（警報）を発表します。

見聞きした時のとるべき行動に違いはありません

予想される大きな揺れが、ガタガタという強い揺れ（震度）でも、ゆらゆらというゆっくりとした大きな揺れ（長周期地震動）であっても、家具等の転倒や移動、高所にある物の落下、エレベーターの停止など、生じる被害に大きな違いはありません。そのため、震度の予想であるか、長周期地震動の予想であるかに関係なく、**緊急地震速報を見聞きしたらまずは身を守る行動**をとり、揺れが収まるまで身を守る行動を続けましょう。

なお、緊急地震速報（警報）は、とるべき行動に違いはないことから、**震度の条件を満たす地域、長周期地震動階級の条件を満たす地域を区別せずに発表**します。



緊急地震速報や長周期地震動について、詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

緊急地震速報のページ <https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/index.html>

長周期地震動のページ <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/choshuki/index.html>